

東邦車輛株式会社 殿

概要等説明書 (試作車・組立車審査結果通知書)

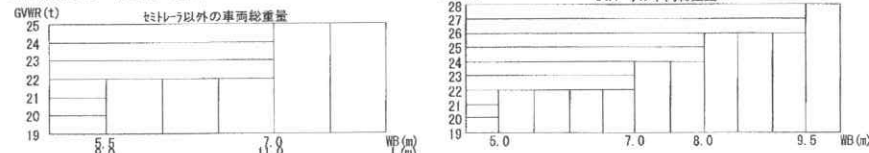
(指示事項)

主要諸元比較表

(試作車・組立車)

項目	標準車	試作車・組立車	基準・限度	項目	標準車	試作車・組立車	基準・限度
型式		東邦 TE36H2N3S		乗車定員人			
自動車の種別		普通		最大積載量 kg		27200	
用途		貨物		車両重量 kg	前前軸重	9800	(- kg)
車体の形状		セミトレーラ			後前軸重	8730	≤10t
燃料の種類		-			後中軸重	8730	(- kg)
原動機型式		-			後後軸重	8730	≤10t
総排気量(L)又は定格出力(kW)		-			計	35990	≤28t
長さ m		13.400 (11.990)	≤12m	最大安定傾斜角度°	右 * 51	一般 ≥35°	
幅 m		2.490	≤2.5m	左 * 51		その他 ≥30°	
高さ m		3.340	≤3.8m	前前軸		-	
軸距 m		6.910+1.300 +1.300 =9.510		後前軸	255/70R22.5	(10000kg)	
輪距 m	前前輪	-		後中軸	143/140J	(10000kg)	
	後前輪	1.850		後後軸	255/70R22.5	(10000kg)	
	後中輪	1.850		タイヤサイズ	143/140J		
	後後輪	1.850					
室内又は荷台の内側の寸法	長さ m	11.920		前軸荷重 空車		≥18、20%	
	幅 m	2.350		割合%			
	高さ m	0.675		リヤ・オーバーハング m	2.430	≤1/2 (4.755m)	
車両重量 kg	前前軸重	2280		荷台オフセット m	2.270		
	後前軸重	2170		最小回転半径 m	* 10.2	≤12m	
	後中軸重	2170					
	後後軸重	2170					
計	8790						

車両総重量・軸重等の基準



隣接軸距	1.8m未満	1.8m以上	1.3m以上1.8m未満(1の車軸にかかる荷重が9.5t以下である場合)
隣接軸重	-kg ≤ 18t	-kg ≤ 20t	17460 kg ≤ 19t

能力強度等検討		項目		値	
制動能力	踏力 -kg	60km/h	38.2 m	車軸強度	$\sigma \beta / \sigma = 540/81.1 \times 2.5 = 2.66 \geq 1.6$
	空気圧	637kpa		操縦装置強度	$\sigma \gamma / \sigma = 390/81.1 \times 2.5 = 1.92 \geq 1.3$
推進輪強度	回転数	-		緩衝装置強度	$\sigma \beta / \sigma = 108103/25763 \times 2.5 = 1.67 \geq 1.6$
	強度	-		制動装置強度	$\sigma \gamma / \sigma = 1080/203 \times 2.5 = 2.12 \geq 1.3$
車軸強度	$\sigma \beta / \sigma$	$= 490/76.417 \times 2.5 = 2.56 \geq 1.6$		連結装置強度	×
	$\sigma \gamma / \sigma$	$= 325/76.417 \times 2.5 = 1.70 \geq 1.3$			×

注1. (試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。
 注2. 能力強度検討欄は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。
 注3. 能力強度等検討書欄は、必要に応じて項目を追加・削除することができる。
 注4. *印は、ボルボ 不明型トラックと連結時の計算値を示す。

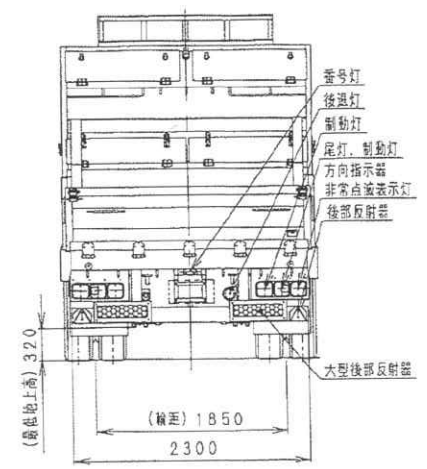
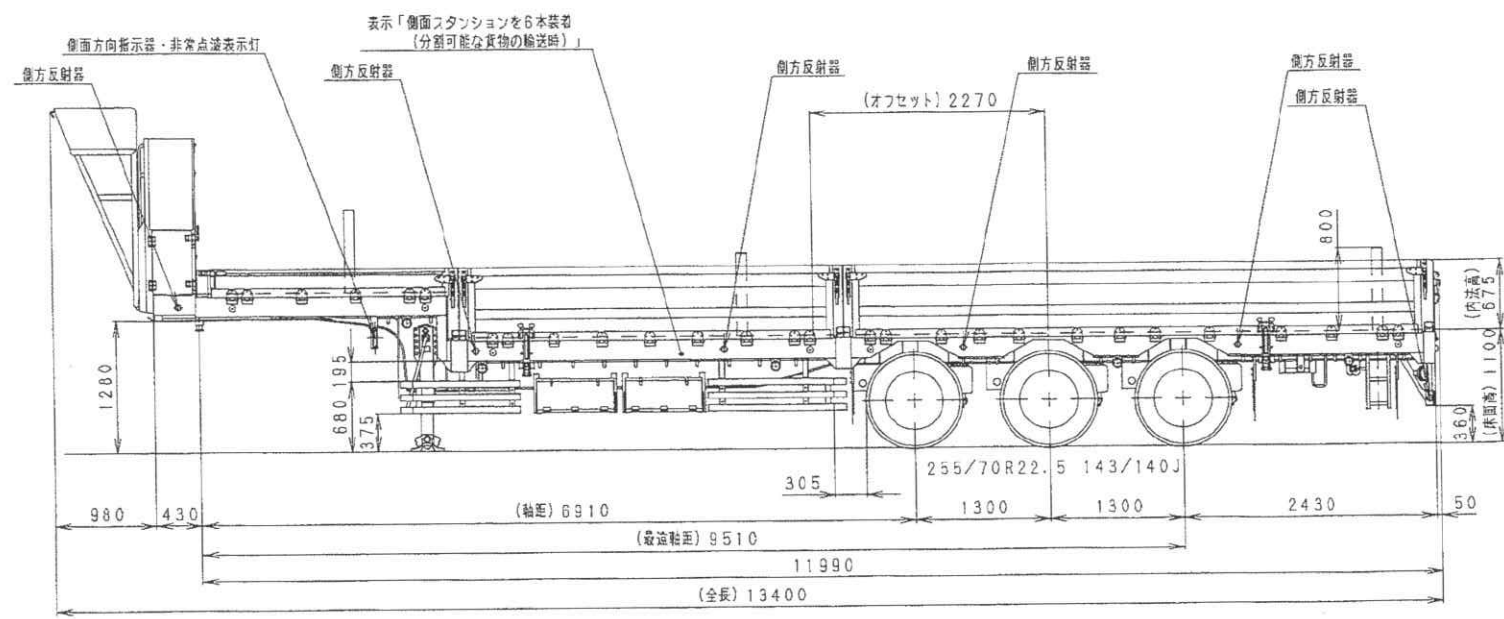
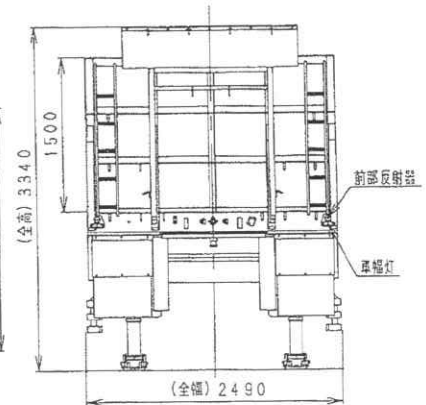
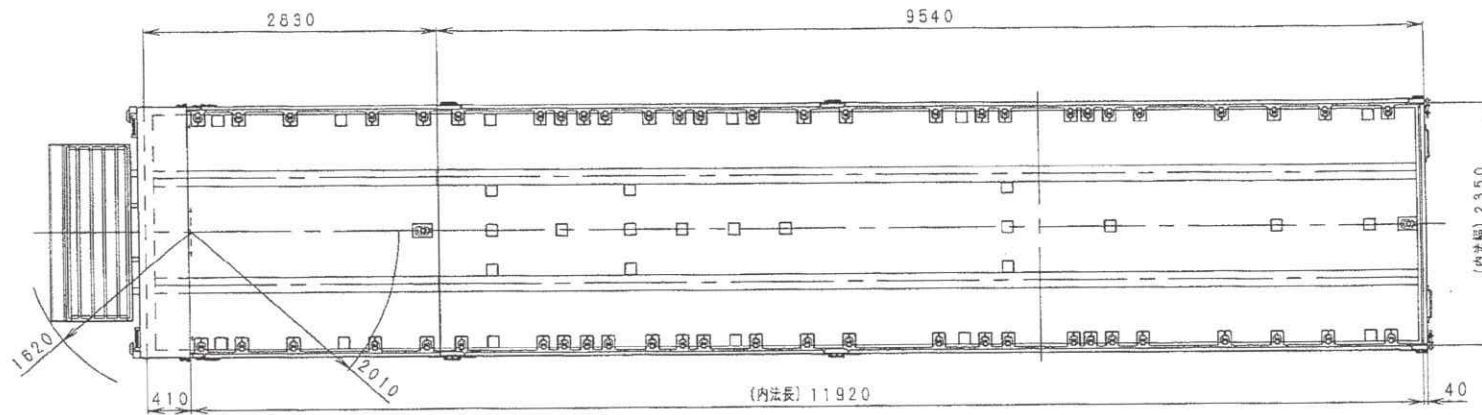
R012811

装置の概要

目的	分割可能な貨物の安全輸送をはかるため、股付セミトレーラとして新たに製作されるものである。(脱着式スタンション型)
車枠及び車体	全体の構造は梯子型で、主レールとアウトリガー及びクロスメンバーとは電気溶接で組まれており、前部下面にキングピンを、後部に車軸装置を取り付けている。東邦 TF2523型セミトレーラ(24国自審第494号新11051号)と同一の突入防止装置を取り付ける。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	車軸は高張力鋼で、中空角型断面チューブの両端に熱処理炭素鋼のスピンデルを溶接した構造を有する。
操縦装置	
制動装置	東邦 TF50H4C3型セミトレーラと同一 (24国自審第494号新16884号) (主ブレーキ) 気圧内部拡張式 (駐車ブレーキ) スプリング式 A B S装置一式 但し、駐車制動装置は後前軸、後中軸4輪から後中軸、後後軸4輪に変更する。
緩衝装置	エアサスペンション式 ばねサイズ: 265×352-2 を使用している。
連結装置	東邦 TF50H4C3型セミトレーラと同一 (24国自審第494号新16884号) 第5輪方式
燃料装置	
電気装置	

注1 該当する事項が無い場合については、斜線で記入すること
 注2 届出者は、自動車の点検及び整備に関する情報の提供並びにリコール届出に関する責務があります。なお、リコール届出に関しては、その実施について道路運送車両法 (昭和26年6月1日法律第185号) に基づく勧告、命令を受ける場合があります。(第57条の2、第63条の2、第63条の3関係)

13647



東邦TE36H2N3S型
 セミトレーラ外観四面図

13649